

## No.2479

## 剣尾山～深山ピストン

日 時 : 9月20日(日)

参 加 : 榊谷(L)、上ノ原、鳴原、佐々木(記)

新大阪7時30集合(鳴原さんは直行)、剣尾山下の行者口に車を止めて出発。この近辺は能勢のオートキャンプ場、連休とあって家族連れがボチボチ集まってきている。

登山道ガイド地図横から大阪環状自然歩道を歩き始めると、けっこうな急斜面の行者道である。仏像が彫刻された大きな岩や祠がいくつも続き、行場への小道を過ぎると行者山となる。程なく眺めの良い大きな岩の上に立つと、流れる風が気持ちいい。栗やキノコが目立つ風の峠からは広い山道となり、芝栗を拾いながら歩く。

六地藏でほっと一息する間もなく、剣尾山(784m)着、何組かのハイカーと共に綺麗な眺めを楽しむ。国境の石柱は横尾山への分岐、我々は直進しマイナーな道をとる。

少し進むと笠山(719m)の標識。ここからは、明るく日当たりの良い松林の道を下る。リーダーは、ここから先の藪こき道を予想して、鉦がリュックから突き出ている。

道標(るり溪—青少年野外センター)を左へるり溪側にとるが、ほとんど誰も歩いていないような道だ。テープを頼りに進むが、栗の木が気に掛り栗拾いに、つい時間を忘れる。

沢筋との交差あたりで迷いやすい道となり、探し回ったが直進道を選んで進む。沢が大きくなり、道もはっきりしてきて、旧別荘地の敷地道に出る。

荒れたかつての敷地跡には、そこそこにゴミの投機が目立つ。ここを抜けて進むと、土ヶ畑バス停(54号線)になる。左折して深山方面へ、稲穂が垂れる田んぼや丹波栗拾いの農家を眺めながら、車道を歩く。

残念ながら、芝栗拾いに時間を使い過ぎてタイムアップ、深山を断念することに。宝勝寺の手前から引き返して、別荘分岐で昼食にする。

ゆっくりとした後、ピストンで横尾山分岐まで戻り、横尾山へ。横尾山(784.9m)からは、深山の電波塔や、るり溪のゴルフ場の眺めが良く見渡せる。

ここから林道出合まで下り、駐車場へ着。能勢のオートキャンプ場は、テントやバーベキューを楽しむパーティーでいっぱいである。また、来ようと思う!

鳴原さんと別れて、帰阪。新大阪で解散、榊谷リーダーありがとうございました。

### <参考タイム>

剣尾山行者口駐車場 8:35—9:05 行者山—風の峠—10:00 剣尾山頂上 10:10—10:15

横尾山分岐—10:20 笠山—10:30 分岐(るり溪—青少年センター)—11:00 別荘分岐—

11:15 土ヶ畑バス停—11:35 宝勝寺手前(引き帰り)—12:00 別荘分岐(昼食) 12:40—13:40 笠

山—13:50 横尾山分岐—14:05 国境—14:15 横尾山 14:20—15:10 林道出合—15:20 駐車場 帰阪